

新築住宅の室内化学物質濃度低減



国土交通省は平成14年度の室内空気中の化学物質濃度実態調査結果を平成15年12月19日に公表しました。

この調査は新築1年以内の住宅を対象に実施したもので、14年度調査は、(1)平成12年度の実態調査でホルムアルデヒド・トルエンの濃度が室内濃度指針値を超えた住宅に対する追跡調査(夏期・冬期)と、(2)新築住宅についての新規の実態調査(夏期・冬期)を行いました。

このうち追跡調査では、夏期調査の段階で超過住宅の割合がホルムアルデヒドで12.9%、トルエンで0.8%まで減少しました。冬期調査では、大気中に拡散しにくいためそれぞれ1.0%と1.6%となりました。

また、新規の実態調査ではホルムアルデヒド、トルエンのほか、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、アセトアルデヒドの6物質について測定を実施しましたが、このうちホルムアルデヒドの対象住宅での平均濃度は夏期で0.043ppm(指針値超過率7.1%)、冬期で0.020ppm(指針値超過率0.2%)、トルエンでは夏期で0.017ppm(指針値超過率4.8%)、冬期で0.003ppm(指針値超過率1.7%)となりました。

依然として指針値超過はみられましたが2物質とも夏期濃度が13年度データを下回りました。また新たに測定が開始されたホルムアルデヒドは夏期で0.017ppm(指針値超過率9.2%)、冬期で0.022ppm(指針値超過率16.3%)だったものの、キシレン、エチルベンゼン、スチレンでは指針値を超過した住宅はありませんでした。

資料： 2003年12月19日付 EIC ネット 国土交通省ホームページ

総務部 横山 美代子

事業内容

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1 環境管理に伴う調査・測定・化学分析 | 5 土壌汚染対策法に基づく土壌汚染状況調査 |
| 2 ダイオキシン類に係る濃度計量証明 | 6 労働衛生管理に伴う作業環境測定 |
| 3 ビル管理に伴う水質検査・空気環境測定 | 7 トータルサニテーション管理 |
| 4 水道法第20条に基づく水質検査 | 8 委託試験・研究・開発 |

